

「健康になればなるほど保険料が割引される」医療保険

1. 海外の参考事例

ディスカバリー社の「バイタリティプログラム」(南アフリカ)

※アジアでは、ディスカバリー社が AIA 社と提携し「AIA バイタリティー」として展開中。

2. 現在検討中の保険商品案

(1) 概要 (健康継続割引)

被保険者の、毎年の健康状態に応じて、次年度の保険料に所定の割引率を適用するもの。

割引の対象となる健康項目 (割引項目)	被保険者からの告知を要する項目 (告知項目)	割引の適用となる当社が定める基準値 (割引適用基準値)	割引率
BMI	身長	BMI 値が 18.5 以上 25.0 以下	
	体重		
血圧	血圧 (最高)	最高 130mmHg 未満、かつ、 最低 85 mmHg 以下	
	血圧 (最低)		
血糖値	血糖値	空腹時血糖値が 100mg/dl 未満、 または、HbA1c が 5.6% 未満	
コレステロール	コレステロール値	LDL 60~120mg/dl、かつ、 HDL 40~120mg/dl 以上	

(2) 割引率の適用と不適用

保険契約締結後も、毎年、更新時の告知項目に応じた割引率を判定し、更新契約に適用する。ただし、更新時に告知がされない場合は、割引率の適用はない。(割引率 0%で更新)

(3) 告知内容に誤りがあった場合の取り扱い

①告知義務違反の場合は、保険契約を解除する。

②割引率を下方修正する場合は、当該保険年度における差額保険料を追徴。

なお、支払事由が発生していた場合は、当社の規定により保険金の削減をすることがある。

③割引率を上方修正する場合は、当該保険年度における差額保険料を返戻。

3. その他の補足事項

- ・保険契約締結時における割引制度 (健康優良割引等) は既に他社で導入されているが、当社は、少額短期保険の規制 (注) を活用し、保険加入後も、毎年、同様のことを行なうもの。

(注) 少額短期保険では、保険期間が 1 年 (生命保険) と定められており、毎年の更新時に何らかの事務処理が必要である。

- ・少額短期保険会社は「登録制」であり (保険会社は「免許制」)、商品審査が緩和されているために新しい保険商品を開発しやすい。(システム費用が安価なことも大きな要因の 1 つ)
- ・当該新商品が成功すれば、保険会社は簡単に追随することができるため、成功商品が保険業界内に広がり、多くの消費者が目にする機会が増えることは歓迎すべきことである。
- ・被保険者の健康状態を、長期的に蓄積管理する新たなシステム (DB) が必要となる。

平成 28 年 2 月 22 日
アイアル少額短期保険株式会社
代表取締役社長 安藤 克行